

技師長承認	委員会審査	記録作成
印	印	印
年 月 日	年 月 日	年 月 日

学会発表

1. 下川能史, 迎伸孝, 柳田鴨志, 重藤寛史, 酒田あゆみ, 渡邊恵利子, 森岡隆人, 吉本幸司. 定位的頭蓋内脳波を用いたてんかん焦点診断の自験例, 第46回日本てんかん外科学会, 山口市, 2023/1/26-2023/1/27 (口頭発表)
2. 迎伸孝, 下川能史, 要名本あゆみ, 渡邊恵利子, 酒田あゆみ, 重藤寛史, 吉本幸司, 森岡隆人. Super-refractory status epilepticus に対する焦点切除術により良好なてんかんコントロールを得られた2症例, 第46回日本てんかん外科学会, 山口市, 2023/1/26-2023/1/27 (口頭発表)
3. 柳田鴨志, 下川能史, 迎伸孝, 重藤寛史, 酒田あゆみ, 渡邊恵利子, 松尾和幸, 森岡隆人, 吉本幸司. 海綿状血管腫に伴う後方帯状回てんかんに対する一手術例, 第46回日本てんかん外科学会, 山口市, 2023/1/26-2023/1/27 (口頭発表)
4. 木部泰志, 松尾枝里子, 服部佳奈子, 相原正宗, 清祐麻紀子, 堀田多恵子. *Mycobacterium abscessus* complex の遺伝子解析による同定と薬剤感受性の検討, 第34回日本臨床微生物学会総会・学術集会, 横浜市, 2023/02/03-2023/02/05 (口頭発表)
5. 木部泰志. 「たまに病棟へ行く施設」が考える病棟出張の意義と課題, 第34回日本臨床微生物学会総会・学術集会, 横浜市, 2023/02/03-2023/02/05 (口頭発表)
6. 清祐麻紀子. 魅せる検査室とは, 第34回日本臨床微生物学会総会・学術集会, 横浜市, 2023/02/03-2023/02/05 (口頭発表)
7. 清祐麻紀子. 臨床検査技師の未来像 病棟出張による感染症診療への貢献, 第34回日本臨床微生物学会総会・学術集会, 横浜市, 2023/02/03-2023/02/05 (口頭発表)
8. 清祐麻紀子. ポストコロナの微生物検査を考える, 第34回日本臨床微生物学会総会・学術集会, 横浜市, 2023/02/03-2023/02/05 (招待講演)
9. 清祐麻紀子. 細菌検査の標準化を考える, 第34回日本臨床微生物学会総会・学術集会, 横浜市, 2023/02/03-2023/02/05 (口頭発表)
10. 清祐麻紀子. 壊死性筋膜炎, 第34回日本臨床微生物学会総会・学術集会, 横浜市, 2023/02/03-2023/02/05 (口頭発表)
11. 相原正宗. 同定・感受性の現状, 第34回日本臨床微生物学会総会・学術集会, 横浜市, 2023/02/03-2023/02/05 (口頭発表)
12. 相原正宗, 白濱早紀, 清祐麻紀子, 堀田多恵子. 臨床分離 *Klebsiella pneumoniae* における薬剤耐性遺伝子の増幅と耐性強化, 第34回日本臨床微生物学会総会・学術集会, 横浜市, 2023/02/03-2023/02/05 (口頭発表)

13. 松尾枝里子, 木部泰志, 相原正宗, 柳澤由佳子, 清祐麻紀子, 堀田多恵子. 菌種同定と薬剤感受性検査が有用であった *Scedosporium (Lomentospora) prolificans* による眼窩真菌症の一例, 第 34 回日本臨床微生物学会総会・学術集会, 横浜市, 2023/02/03-2023/02/05 (口頭発表)
14. 酒田あゆみ, 浅黄優, 大杉奈保美, 小山由実, 出村彩都, 山中睦美, 神一敬. 教育推進委員会セッション 臨床検査技師育成部会のこれまでの活動と今後の展望, 第 10 回全国てんかんセンター協議会総会 JEPICA2023 栃木大会, 宇都宮市, 2023/02/10-2023/02/12 (招待講演)
15. 十島崇嘉. ミトコンドリア翻訳阻害は Pyk2-Gsk3 β -Srebp2 経路を介して神経脱髄を呈する, 第 68 回日本臨床検査医学会九州地方会 第 34 回日本臨床化学会九州支部総会 第 3 回日本医療検査科学会九州地方会 合同学会, WEB 開催, 2023/02/18-2023/02/18 (口頭発表)
16. 向窪七海, 青木義政, 辛島貴人, 藤本明子, 森小夜, 堀田多恵子. 末梢血で Russell 小体と Dutcher 小体を認めた多発性骨髄腫の一症例, 第 68 回日本臨床検査医学会九州地方会 第 34 回日本臨床化学会九州支部総会 第 3 回日本医療検査科学会九州地方会 合同学会, WEB 開催, 2023/02/18-2023/02/18 (口頭発表)
17. 川満紀子, 白濱早紀, 上田沙央理, 上原亜弥, 堀田多恵子. 尿沈渣検査で白血球円柱を多数認め AKI を引き起こした間質性腎炎の症例, 腎・泌尿器検査研究会 第 18 回学術集会, 東京都, 2023/03/04-2023/03/04 (口頭発表)
18. 植柳泰. 遺伝子検査の精度保証について 「感染症関連の遺伝子検査」, 第 33 回生物試料分析科学会年次学術集会, WEB 開催, 2023/03/04-2023/03/05 (口頭発表)
19. 堀田多恵子. シンポジウム II 次世代型検査検査技師の人材育成のあり方, 日本医療検査科学第 37 回春季セミナー, 仙台市, 2023/04/17-2023/04/17 (招待講演)
20. 福留裕八, 二見崇太郎, 金子江美, 黒川咲紀, 堀田多恵子, 小池明広, 稗田道成. Vector Flow Mapping (VFM) による収縮期 Energy loss (EL) の解析者内誤差および解析者間誤差の検討, 日本心エコー図学会第 34 回学術集会, 岐阜市, 2023/04/21-2023/04/23 (口頭発表)
21. 福留裕八, 二見崇太郎, 金子江美, 黒川咲紀, 堀田多恵子, 小池明広, 稗田道成. Vector Flow Mapping (VFM) による拡張期 Energy loss (EL) の解析者内誤差・解析者間誤差の検討, 日本心エコー図学会第 34 回学術集会, 岐阜市, 2023/04/21-2023/04/23 (口頭発表)
22. 福留裕八, 佐藤翼, 黒川咲紀, 堀田多恵子, 塩瀬明, 稗田道成. Myocardial work index (MWI) と左室収縮/拡張機能指標との相関, 日本心エコー図学会第 34 回学術集会, 岐阜市, 2023/04/21-2023/04/23 (口頭発表)

Q31 F2 学術発表記録

23. 濱崎朱加, 渡邊恵利子, 酒田あゆみ, 藤瀬雅子, 松尾和幸, 岡本真奈, 堀田多恵子. 頭皮上脳波の振幅差の確認に追加電極が有用であった一症例, 第 72 回日本医学検査学会, 高崎市, 2023/05/19-2023/05/21 (口頭発表)
24. 青木義政, 辛島貴人, 藤本明子, 樋渡小夜, 堀田多恵子. 末梢血でハーレクイン細胞 (harlequin cells) を認めた一症例, 第 72 回日本医学検査学会, 高崎市, 2023/05/19-2023/05/21 (口頭発表)
25. 川満紀子, 白濱早紀, 上田沙央理, 上原亜弥, 堀田多恵子. 当院における尿沈渣ポドサイト症例と白血球円柱の関連性, 第 72 回日本医学検査学会, 高崎市, 2023/05/19-2023/05/21 (口頭発表)
26. 川満紀子. 尿中ウイルス感染細胞の鑑別から得られる病態情報, 第 72 回日本医学検査学会, 高崎市, 2023/05/19-2023/05/21 (招待講演)
27. 川満紀子. マルベリー検出のための尿沈渣検査の取り組み, 第 72 回日本医学検査学会, 高崎市, 2023/05/19-2023/05/21 (招待講演)
28. 寅田信博, 堀田多恵子. 手術室内病理業務を医師から臨床検査技師にタスクシフトするために必要な人員配置, 第 72 回日本医学検査学会, 高崎市, 2023/05/19-2023/05/21 (口頭発表)
29. 清祐麻紀子. 質量分析装置を用いた Diagnostic Stewardship への貢献, 第 34 回臨床微生物迅速診断研究会総会, 長崎市, 2023/05/27-2023/05/27 (招待講演)
30. 山下有加, 木部泰志, 清祐麻紀子, 堀田多恵子. 薬剤耐性菌における BD Phoenix M50 システムの性能評価, 第 34 回臨床微生物迅速診断研究会総会, 長崎市, 2023/05/27-2023/05/27 (ポスター発表)
31. 岡留敏樹, 山口高弘, 向野隆彦, 渡邊恵利子, 酒田あゆみ, 下川能史, 迎伸孝, 森岡隆人, 磯部紀子, 重藤寛史. 頭蓋内脳波記録に対し深層学習を用いて行ったてんかん原性領域の自動推定, 第 64 回日本神経学会学術集会, 千葉市, 2023/06/01-2023/06/03 (ポスター発表)
32. 下川能史, 森岡隆人, 村上信哉, 橋口公章, 迎伸孝, 重藤寛史, 酒井康成, 酒田あゆみ, 渡邊恵利子, 吉本幸司. 頭蓋内電極留置を経て焦点切除手術を行なった小児てんかん症例の治療成績, 第 51 回日本小児神経外科学会, 宇都宮市, 2023/06/10-2023/06/11 (ポスター発表)
33. 加賀駿, 下川能史, 迎伸孝, 重藤寛史, 向野隆彦, 山口高弘, 酒田あゆみ, 渡邊恵利子, 吉元幸司. SEEG 留置を行い焦点を同定し得た前頭葉てんかん再手術症例, 第 18 回日本てんかん学会九州地方会, WEB 開催, 2023/07/15-2023/07/15 (口頭発表)

34. 黒川咲紀, 福留裕八, 堀田多恵子, 稗田道成. 分時換気量曲線の周期性振動呼吸における振動積分面積と運動耐容能指標の相関, 第 29 回日本心臓リハビリテーション学術集会, 横浜市, 2023/07/15-2023/07/16 (ポスター発表)
35. 黒川咲紀, 福留裕八, 堀田多恵子, 稗田道成. 安静時・運動負荷時の Oscillation 周期時間と運動耐容能指標の関係, 第 29 回日本心臓リハビリテーション学術集会, 横浜市, 2023/07/15-2023/07/16 (口頭発表)
36. Morgan DJ, 岩元典子, 高松茜, 中村造, 村上修太郎, 清祐麻紀子, 本田仁, 金森肇, 岡本耕. SHEA とのジョイントプログラム, 第 38 回日本環境感染学会総会・学術集会, 横浜市, 2023/07/20-2023/07/22 (口頭発表)
37. 藤原萌, 大森名起, 榎本麻里, 蒲原香苗, 山口恭子, 藤野恵子, 堀田多恵子. 全自動輸血検査装置「ORTHO VISION Swift」の性能評価, 第 32 回福岡県医学検査学会, 福岡市, 2023/09/03-2023/09/03 (口頭発表)
38. 山下彩乃, 佐藤翼, 細川和也, 河原吾郎, 神谷登紀子, 堀田多恵子. TRPG を過大評価した症例, 第 32 回福岡県医学検査学会, 福岡市, 2023/09/03-2023/09/03 (口頭発表)
39. 堀田多恵子. 大学病院における人財育成～キャリアアップを止めず、働き続けてもらうために～, 第 32 回福岡県医学検査学会, 福岡市, 2023/09/03-2023/09/03 (招待講演)
40. Mori D, Amit LN, Funasaki N, John JL, Chin AZ, Mosiun AK, Ahmed K. Molecular Epidemiological Research of Newly Viruses Buvavirus and Salivirus Among Children with Diarrhea in Sabah, Malaysia, 16th International Congress of Physiological Anthropology, Sabah, Malaysia, 2023/09/07-2023/09/08 (ポスター発表)
41. Ahmed K, Johnson E, John JL, Fong SY, Jeffree MS, Fornace K, Mori D, Yahiro T, Hamaguchi I, Watanabe T, William T, Drakeley CJ, Nishizono A, Iha H. Mapping of HTLV-1 exposure in the Sabah state of Malaysia, 16th International Congress of Physiological Anthropology, Sabah, Malaysia, 2023/09/07-2023/09/08 (ポスター発表)
42. Amit LN, Mori D, John JL, Chin AZ, Mosiun AK, Jeffree MS, Ahmed K. Molecular Insights: Unravelling the Identification of Novel Rotaviruses of Animal-Origins in the Sabah Local Community., 16th International Congress of Physiological Anthropology, Sabah, Malaysia, 2023/09/07-2023/09/08 (口頭発表)
43. Iha H, John JL, Fong SY, Sabri SI, Kugan OK, Shaharom SM, Jeffree MS, Fornace K, Mori D, Yahiro T, Hamaguchi I, Watanabe T, William T, Drakeley CJ, Nishizono A, Ahmed K. Sero-Epidemiological Survey for HTLV-1 Infection in the Sabah State of Northern Borneo, Malaysia, 16th International Congress of Physiological Anthropology, Sabah, Malaysia, 2023/09/07-2023/09/08 (口頭発表)

44. 植柳泰, 瀬戸山大樹, 虫本雄一, トカンヴラッド, 石井加奈子, 松井美樹, 小林弘典, 堀田多恵子, 國崎祐哉, 赤司浩一. 全自動 LC-MS/MS システムを用いたアミノ酸・有機酸・アシルカルニチンの一斉分析法の構築と疾患鑑別能の検証, 第 64 回日本先天代謝異常学会学術集会, 大阪市, 2023/10/05-2023/10/07 (口頭発表)
45. 清祐麻紀子. 希少真菌感染症のための細菌検査室の役割, 第 67 回日本医真菌学会総会・学術集会, 川越市, 2023/10/06-2023/10/07 (口頭発表)
46. 清祐麻紀子, 西田留梨子, 北川真喜. ASTY におけるプレート素材が薬剤感受性試験に及ぼす影響, 第 67 回日本医真菌学会総会・学術集会, 川越市, 2023/10/06-2023/10/07 (口頭発表)
47. 川満紀子, 白濱早紀, 上田沙央理, 上原亜弥, 堀田多恵子. 尿沈渣検査で白血球円柱を多数認めた免疫チェックポイント阻害薬により AKI を引き起こした症例, 日本医療検査科学会第 55 回大会, 横浜市, 2023/10/06-2023/10/08 (口頭発表)
48. 小川泰平, 諸熊由子, 辛島貴人, 青木義政, 堀田多恵子. 機器更新に伴う XR-9000 の基礎的検討及び ADVIA2120i との相関性評価, 日本医療検査科学会第 55 回大会, 横浜市, 2023/10/06-2023/10/08 (口頭発表)
49. 諸熊由子, 小川泰平, 辛島貴人, 青木義政, 堀田多恵子. 自動血球分析装置 XR-9000 と ADVIA2020i の細胞形態フラグ陽性率に関する検討, 日本医療検査科学会第 55 回大会, 横浜市, 2023/10/06-2023/10/08 (口頭発表)
50. 石崎光, 片山美希, 後藤桃子, 甲斐克也, 前田トモ子, 堀田多恵子. DLco 測定における washout volume 設定に関する検討, 日本医療検査科学会第 55 回大会, 横浜市, 2023/10/06-2023/10/08 (口頭発表)
51. 河原吾郎, 坂本一郎, 柿野貴盛, 永田弾, 堀田多恵子. Fontan 術後の心機能評価パラメータについての検討, 日本超音波医学会 第 33 回九州地方会学術集会, 久留米市, 2023/10/08-2023/10/08 (口頭発表)
52. 下川能史, 森岡隆人, 村上信哉, 橋口公章, 迎伸孝, 重藤寛史, 酒井康成, 酒田あゆみ, 渡邊恵利子, 吉本幸司. 頭蓋内電極留置を経て焦点切除手術を行った小児てんかん症例の治療成績とその特徴, 第 56 回日本てんかん学会学術集会, 東京都, 2023/10/19-2023/10/21 (口頭発表)
53. 向野隆彦, 山口高弘, 松村尚, 松尾知恵, 中尾文彦, 陣之内文昭, 山内拓司, 加藤光次, 松本航, 渡邊恵利子, 酒田あゆみ, 赤司浩一, 磯部紀子, 重藤寛史. CAR-T 細胞療法に伴い非痙攣性てんかん重積状態を呈した 2 例, 第 56 回日本てんかん学会学術集会, 東京都, 2023/10/19-2023/10/21 (口頭発表)
54. 木部泰志. 大学病院における人材育成～大規模検査室の苦悩～, 2023 年度日臨技九州支部医学検査学会 (第 57 回), 佐賀市, 2023/10/21-2023/10/22 (口頭発表)

55. 垣野星, 丸山奏恵, 川述由希子, 山中基子, 酒本美由紀, 堀田多恵子. 血液ガス分析装置 ABL90 FLEX PLUS の性能評価および一元管理について, 2023 年度日臨技九州支部医学検査学会 (第 57 回), 佐賀市, 2023/10/21-2023/10/22 (口頭発表)
56. 下川能史, 迎伸孝, 重藤寛史, 酒田あゆみ, 森岡隆人, 吉本幸司. てんかん焦点切除・凝固術中における SEEG 電極の活用, 日本脳神経外科学会第 82 回学術総会, 横浜市, 2023/10/26-2023/10/28 (ポスター発表)
57. 野見山倫子, 瀬戸山大樹, 山中基子, 堀田多恵子, 國崎祐哉. 臨床プロテオミクスによる脳脊髄液の循環遊離型トコンドリア DNA 関連因子の探索, 第 63 回日本臨床化学年次集会, 東京都, 2023/10/27-2023/10/29 (ポスター発表)
58. 藤島章義, 松本信也, 植柳泰, 堀田多恵子, 内海健, 國崎祐哉. 血栓症症例におけるプロテイン C 遺伝子バリエーションの特徴, 第 63 回日本臨床化学年次集会, 東京都, 2023/10/27-2023/10/29 (ポスター発表)
59. 堀田多恵子. プロジェクト報告 3 臨床判断値と共用基準範囲, 第 63 回日本臨床化学年次集会, 東京都, 2023/10/27-2023/10/29 (招待講演)
60. 木部泰志, 三宅典子. 実践! Microbiology Round 「金曜日の時間外に検体を提出した臀部膿瘍の一例」, 第 93 回日本感染症学会西日本地方会学術集会 第 71 回日本化学療法学会西日本支部総会, 富山市, 2023/11/09-2023/11/11 (口頭発表)
61. 大森名起, 藤野恵子, 堀田多恵子, 國崎祐哉. ORTHO VISION における血液型の再検査低減を目的としたウラ検査プロトコルの検討, 第 70 回日本臨床検査医学会学術集会, 長崎市, 2023/11/16-2023/11/19 (口頭発表)
62. 垣野星, 丸山奏恵, 川述由希子, 山中基子, 酒本美由紀, 堀田多恵子, 國崎祐哉. POC 機器管理システム AQUIRE 導入に伴う院内血液ガス装置の一元管理の効果について, 第 70 回日本臨床検査医学会学術集会, 長崎市, 2023/11/16-2023/11/19 (口頭発表)
63. 堀田多恵子. シンポジウム 1 データ利活用のための標準コード (JLAC) のミッション, 第 70 回日本臨床検査医学会学術集会, 長崎市, 2023/11/16-2023/11/19 (招待講演)
64. 堀田多恵子. シンポジウム 9 HL7-FHIR の導入に必要な JLAC10/11 の整備, 第 70 回日本臨床検査医学会学術集会, 長崎市, 2023/11/16-2023/11/19 (招待講演)
65. 柳内千尋, 植柳泰, 堀田多恵子, 國崎祐哉. 先天性代謝異常症の鑑別を目的としたアミノ酸・有機酸・アシルカルニチンの全自動 LC-MS/MS システムの構築, 第 70 回日本臨床検査医学会学術集会, 長崎市, 2023/11/16-2023/11/19 (口頭発表)
66. 堀田多恵子. 臨床検査値の利活用を考える, 第 70 回日本臨床検査医学会学術集会, 長崎市, 2023/11/16-2023/11/19 (招待講演)

Q31 F2 学術発表記録

67. 松本信也, 植柳泰, 藤島章義, 横山麗子, 堀田多恵子, 内海健, 國崎祐哉. SARS-CoV-2 変異株解析において判定に苦慮した一症例, 第 70 回日本臨床検査医学会学術集会, 長崎市, 2023/11/16-2023/11/19 (口頭発表)
68. 榎本麻里, 藤野恵子, 藤原萌, 大森名起, 蒲原香苗, 山口恭子, 堀田多恵子, 國崎祐哉, 赤司浩一. 生化学項目高値血清を活用した抗体価測定における希釈操作の精度管理とその有用性, 日本輸血・細胞治療学会九州支部会第 70 回総会・第 91 回例会, 鹿児島市, 2023/11/25-2023/11/25 (口頭発表)
69. 酒田あゆみ, 渡邊恵利子, 向野隆彦, 岡留敏樹, 上原平, 重藤寛史. 脳波を専門としない救急医師との脳波を介した連携の構築, 第 53 回日本臨床神経生理学会学術大会, 福岡市, 2023/11/30-2023/12/02 (招待講演)
70. 向野隆彦, 松本航, 山口高弘, 渡邊恵利子, 酒田あゆみ, 重藤寛史. ACNS ガイドラインによる急性期脳波評価の実際, 第 53 回日本臨床神経生理学会学術大会, 福岡市, 2023/11/30-2023/12/02 (招待講演)
71. 下川能史, 迎伸孝, 重藤寛史, 向野隆彦, 岡留敏樹, 山口高弘, 酒田あゆみ, 渡邊恵利子, 森岡隆人, 吉本幸司. 頭皮上脳波で前頭部からの発作時脳波活動を認めた頭頂葉腫瘍症例: 発作時頭蓋内外脳波同時記録による脳波活動の検証, 第 53 回日本臨床神経生理学会学術大会, 福岡市, 2023/11/30-2023/12/02 (ポスター発表)
72. 岡本真奈, 渡邊恵利子, 酒田あゆみ, 藤瀬雅子, 持丸朋美, 松尾和幸, 濱崎朱加, 下川能史, 迎伸孝, 重藤寛史, 堀田多恵子, 赤司浩一. 頭皮上脳波の分布確認に国際 10-10 法電極の追加が有用であった 2 症例, 第 53 回日本臨床神経生理学会学術大会, 福岡市, 2023/11/30-2023/12/02 (ポスター発表)
73. 迎伸孝, 下川能史, 酒田あゆみ, 渡邊恵利子, 重藤寛史, 森岡隆人, 吉本幸司. 救急の現場における脳波検査と MRI arterial spin labeling 法の活用, 第 53 回日本臨床神経生理学会学術大会, 福岡市, 2023/11/30-2023/12/02 (口頭発表)
74. 酒田あゆみ, 渡邊恵利子. リクエストハンズオン (脳波), 第 60 回日本臨床神経生理学会技術講習会, 福岡市, 2023/12/02-2023/12/02 (招待講演)
75. 渡邊恵利子, 酒田あゆみ. 脳波の基礎と技術, 第 60 回日本臨床神経生理学会技術講習会, 福岡市, 2023/12/02-2023/12/02 (招待講演)
76. 柴田朋子, 福留裕八, 河原吾郎, 柿野貴盛, 坂本一郎, 堀田多恵子. 経皮的 ASD 閉鎖術で LVEF が改善した無症候性心筋虚血を伴う ASD の 2 例, 日本超音波検査学会 第 35 回九州地方会, 霧島市, 2023/12/17-2023/12/17 (口頭発表)

学会以外のシンポジウム・セミナー

1. 服部佳奈子. CDIを知る ～検査とキホン～, 福岡地区臨床微生物部門勉強会 2023年1月, WEB開催, 2023/01/13-2023/01/13 (口頭発表)
2. 渡邊恵利子, 酒田あゆみ. 脳波電極装着のコツと発作時対応, 福岡地区生理部門勉強会 2023年1月, WEB開催, 2023/01/18-2023/01/18 (招待講演)
3. 川満紀子. ファブリー病での尿沈渣におけるマルベリー細胞・小体の検出, Fabry Disease Webinar, WEB開催, 2023/01/27-2023/01/27 (招待講演)
4. 清祐麻紀子. 微生物検査の適性な活用と外部委託検査の注意点, 令和4年感染制御専門薬剤師講習会, WEB開催, 2023/01/28-2023/01/28 (招待講演)
5. 市成隼人. 学会報告までした事例 ～各施設における試薬検討の進め方について～, 福岡県生物化学分析部門勉強会, WEB開催, 2023/02/11-2023/02/11 (口頭発表)
6. 川満紀子. ファブリー病でのマルベリー小体の鑑別ポイント, Fabry病WEB講演会, WEB開催, 2023/02/13-2023/02/13 (招待講演)
7. 川満紀子. 尿沈渣中に糞便成分!?～あなたは何を考えますか～, 一般検査セミナー ‘EIKEN’ in 九州, WEB開催, 2023/02/15-2023/02/15 (招待講演)
8. 酒田あゆみ. 記録中に使える脳波判読のコツ, 福岡地区生理部門勉強会 2023年2月, WEB開催, 2023/02/16-2023/02/16 (招待講演)
9. 下川能史, 柳田暢志, 重藤寛史, 酒田あゆみ, 渡邊恵利子, 吉本幸司. 海綿状血管腫に伴う後方帯状回てんかんに対する一手術例, 第30回九州山口てんかん外科研究会, 福岡市, 2023/2/18-2023/2/18 (口頭発表)
10. 岡留敏樹, 山口高弘, 向野隆彦, 渡邊恵利子, 酒田あゆみ, 下川能史, 迎伸孝, 森岡隆人, 磯部紀子, 重藤寛史. 慢性硬膜下電極記録に対し畳み込みニューラルネットワークを用いて行ったてんかん原性領域の自動推定, 第30回九州山口てんかん外科研究会, 福岡市, 2023/2/18-2023/2/18 (口頭発表)
11. 川満紀子. 尿沈渣, 第51回九州臨床検査精度管理研究会, 福岡市, 2023/02/19-2023/02/19 (口頭発表)
12. 堀田多恵子. 総括・トピックス 心電図, 第51回福岡県医師会精度管理報告会, 福岡市, 2023/02/19-2023/02/19 (招待講演)
13. 山下有加. 質量分析により迅速な菌種同定が可能であった菌血症の1症例, 第9回九州感染症検査フォーラム, 福岡市, 2023/02/25-2023/02/25 (口頭発表)

14. 清祐麻紀子. IS015189 を活かした教育と課題, 第 38 回沖縄県医師会臨床検査精度管理調査結果報告会, 那覇市, 2023/02/26-2023/02/26 (招待講演)
15. 堀田多恵子. 高尿酸血症の病型分類・九州大学検査部の取り組み, ユリス WEB チャンネル, 福岡市, 2023/03/06-2023/03/06 (招待講演)
16. 渡邊恵利子, 酒田あゆみ. 脳波検査における機器メンテナンスと目合わせ法, 福岡地区生理部門勉強会 2023 年 3 月, WEB 開催, 2023/03/16-2023/03/16 (招待講演)
17. 榎本麻里. 認定輸血検査技師試験を受験して, 福岡県輸血細胞治療部門研修会 2023 年 3 月, WEB 開催, 2023/03/20-2023/03/20 (口頭発表)
18. 川満紀子. 尿検査から疑うさまざまな疾患とは?, Fabry Disease Weekly Web Seminar, WEB 開催, 2023/03/20-2023/03/31 (招待講演)
19. 川満紀子. ファブリー病における尿沈渣の有用性, 第 8 回ファブリー病フォーラム in 鹿児島, WEB 開催, 2023/05/26-2023/05/26 (招待講演)
20. 堀田多恵子. 検査部データの共有化, 第 70 回国立大学病院検査部会議, 東京都, 2023/06/08-2023/06/09 (招待講演)
21. 川満紀子. 尿検査から考える病態 ～尿沈渣検査の有用性について～, 令和 5 年度 学校腎臓・糖尿検診研修会, 福岡市, 2023/06/13-2023/06/13 (招待講演)
22. 酒田あゆみ. 標準化の理想と現実 ―脳波検査の臨床実践―, 第 5 回東京都臨床検査技師会生理検査研修会, WEB 開催, 2023/06/30-2023/06/30 (招待講演)
23. 堀田多恵子. 生化学/免疫検査室のマネジメントと精度管理, 検査室マネジメント研究会, WEB 開催, 2023/07/02-2023/07/02 (招待講演)
24. 清祐麻紀子. 薬剤耐性菌について, 院内認定看護師育成研修, 福岡市, 2023/07/05-2023/07/05 (口頭発表)
25. 川満紀子. 尿沈渣から考える糖尿病性腎症, アークレイ臨床検査セミナー2023 鹿児島, WEB 開催, 2023/07/06-2023/07/06 (招待講演)
26. 清祐麻紀子. 伝えたい、伝えられないこの思い, 第 4 回広島血液培養と菌血症サミット, 広島市, 2023/07/16-2023/07/16 (口頭発表)
27. 甲斐克也. 呼吸機能検査の基礎, 福岡地区生理部門勉強会 2023 年 7 月, Web 配信, 2023/07/20-2023/07/20 (招待講演)
28. 酒田あゆみ. 神経救急医療で脳波検査を活かすために, 神経救急 Epilepsy Conference in 福岡 7 月, 福岡市, 2023/07/26-2023/07/26 (招待講演)

Q31 F2 学術発表記録

29. 酒田あゆみ. Technical Part (アーチファクト含む), 第9回脳波セミナーアドバンスコース, 京都市, 2023/08/05-2023/08/06 (招待講演)
30. 酒田あゆみ. 神経救急医療における脳波検査, 第34回臨床神経生理研究会, WEB開催, 2023/08/12-2023/08/12 (招待講演)
31. 川満紀子. ファブリー病におけるマルベリー小体鑑別のポイント, 徳島市マルベリー講演会, 徳島市, 2023/08/25-2023/08/25 (招待講演)
32. 川満紀子. 赤血球の形態鑑別を極めよう! ~クイズ形式でマスターしよう~, 福岡地区臨床一般検査部門勉強会 2023年8月, WEB開催, 2023/08/30-2023/08/30 (招待講演)
33. 清祐麻紀子. 感染症診療に必須のプロセスと役立つコミュニケーション, 第2回 Kagawa Infection Seminar, WEB開催, 2023/09/08-2023/09/08 (招待講演)
34. 甲斐克也. 呼吸機能検査の基礎, 福岡地区生理部門勉強会 2023年9月, WEB開催, 2023/09/21-2023/09/21 (招待講演)
35. 清祐麻紀子. 感染症診療に役立つ検査前プロセスと検査情報の活用法, 市立旭川病院感染対策セミナー, 旭川市, 2023/09/22-2023/09/22 (招待講演)
36. 川満紀子. 形態から病態を考えるウイルス感染細胞, 腎・泌尿器検査研究会 WEBセミナー2023 9月第3回, WEB開催, 2023/09/29-2023/09/29 (招待講演)
37. 川満紀子. 白血球円柱からみえる病態, 腎・泌尿器検査研究会 WEBセミナー2023 10月第2回, WEB開催, 2023/10/17-2023/10/17 (招待講演)
38. 堀田多恵子. JLAC11 採番の実際, AMED 中島班報告会, 福岡市, 2023/11/02-2023/11/02 (口頭発表)
39. 堀田多恵子. 間接法による基準範囲
~患者データから基準範囲を算出できるのか~, AMED 中島班報告会, 福岡市, 2023/11/02-2023/11/02 (口頭発表)
40. 川満紀子. ファブリー病の早期診断に役立つ尿沈渣検査, ファブラザイム Expert Seminar in SAGA, 佐賀市, 2023/11/02-2023/11/02 (招待講演)
41. 清祐麻紀子. 薬剤耐性菌の感染制御における微生物検査の活用, 第432回 ICD 講習会, 長崎市, 2023/11/19-2023/11/19 (招待講演)
42. 堀田多恵子. 検査部における人財育成~なりたい自分になれる組織~, 第9回一般検査検体研究会, 熊本市, 2023/11/24-2023/11/24 (招待講演)
43. 門司宜久. NMTT 基による凝固異常症例, 第13回九州凝固検査研究会, 福岡市, 2023/11/25-2023/11/25 (口頭発表)

Q31 F2 学術発表記録

44. 小川泰平. 症例 2, 第 13 回九州凝固検査研究会, 福岡市, 2023/11/25-2023/11/25 (口頭発表)
45. 川述由希子. 学会発表への取り組みと発表のポイント, 令和 5 年度日臨技九州支部臨床検査総合管理部門研修会, 福岡市, 2023/11/25-2023/11/25 (口頭発表)
46. 清祐麻紀子. 臨床へ活かす力を身につける! -これからの検査技師に求められること-, 令和 5 年日臨技九州支部卒後教育研修会 第 22 回臨床微生物部門研修会, 沖縄県西原町, 2023/12/02-2023/12/03 (招待講演)
47. 清祐麻紀子. これだけは押さえよう! 細菌検査の基礎知識 -細菌検査活用のコツ、教えます!!-, 第 19 回おいでまっし感染対策研究会, 金沢市, 2023/12/08-2023/12/08 (招待講演)
48. 堀田多恵子. VUCA 時代の検査部バリューと人財育成との連動, アボットフェア札幌, 札幌市, 2023/12/14-2023/12/14 (招待講演)
49. 岡留敏樹, 山口高弘, 向野隆彦, 渡邊恵利子, 酒田あゆみ, 下川能史, 迎伸孝, 森岡隆人, 磯部紀子, 重藤寛史. 頭蓋内脳波記録に対して深層学習を用いて行ったてんかん原性領域の自動推定, 第 32 回福岡てんかん研究会, 福岡市, 2023/12/22-2023/12/22 (招待講演)